

# J R 西日本 嵯峨野線増便の要望

令和 5 年 6 月 19 日

西日本旅客鉄道株式会社  
近畿統括本部 京滋支社  
支社長 財 剛啓 様

新型コロナウイルス感染症の影響による旅客の減少を受けて、J R 西日本では令和 4 年 3 月 1 2 日のダイヤ改正により在来線が減便されていますが、本年 5 月に国によるコロナ対策が緩和されたことにより、地域住民も鉄道を利用する機会が増え、観光客も京都に多く訪れるようになったことで、JR 嵯峨野線の利用者が増大しています。

そのため、減便されている状態では満員状態が頻発し 1 時間に 1 本程度の運航では、通勤、通学をはじめ沿線住民の生活が困難な状況となっております。合わせて、増加する観光客の移動のための利便性の向上のためにも、嵯峨野線の増便が望まれています。

今後、中国からの観光が再開される際には更なる観光客増大、嵯峨野線の利用者増大が見込まれますため、早急に嵯峨野線を増便していただけますよう、要望させていただきます。

衆議院議員	北神圭朗
京都府議会議員	岡本和徳
京都市議会議員	菊池一秀
南丹市議会議員	西村好高
南丹市議会議員	堤 博明
南丹市議会議員	樋口浩之
京丹波町議会議員	山崎裕二
京丹波町議会議員	伊藤康二
京丹波町議会議員	畠中清司